



五管区水路通報第21号

412項 - 437項

平成22年5月28日

本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第 412項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	射撃訓練
第 413項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域)	射撃訓練
第 414項	紀伊水道南方		射撃訓練
第 415項	本州南岸	潮岬東方	救難訓練
第 416項	紀伊水道南方		救難訓練
第 417項	豊後水道	足摺岬東方至る豊後水道南口	救難訓練
第 418項	和歌山下津港	外港	ヨットレース
第 419項	和歌山下津港付近		防災訓練
第 420項	大阪湾		ヨットレース
第 421項	大阪湾		海底地形調査
第 422項	大阪湾	泉州港	灯台照明灯消灯
第 423項	阪神港	堺泉北区、第2区	地盤改良工事
第 424項	阪神港	大阪区	水路測量
第 425項	阪神港	神戸区、第1区	重量物荷役作業
第 426項	阪神港	神戸区、第4区	ヨットレース
第 427項	阪神港	神戸区、第5区	魚礁設置作業
第 428項	阪神港	神戸中央航路及び付近	磁気探査作業
第 429項	阪神港	神戸区西方	総合展示訓練
第 430項	淡路島	洲本港	オイルフェンス等設置
第 431項	淡路島	沼島東方	流速計設置
第 432項	明石海峡西方		潜水作業
第 433項	東播磨港西方		ヨットレース
第 434項	瀬戸内海	家島諸島、家島	護岸改修工事完了
第 435項	鳴門海峡		養浜工事
第 436項	紀伊水道	今切港	掘下げ作業中止
第 437項	北太平洋北西部		ロケット打上げ終了
お知らせ	「孤立した浅い水深」に係る電子海図表示装置(ECDIS)での表示問題の措置完了について		

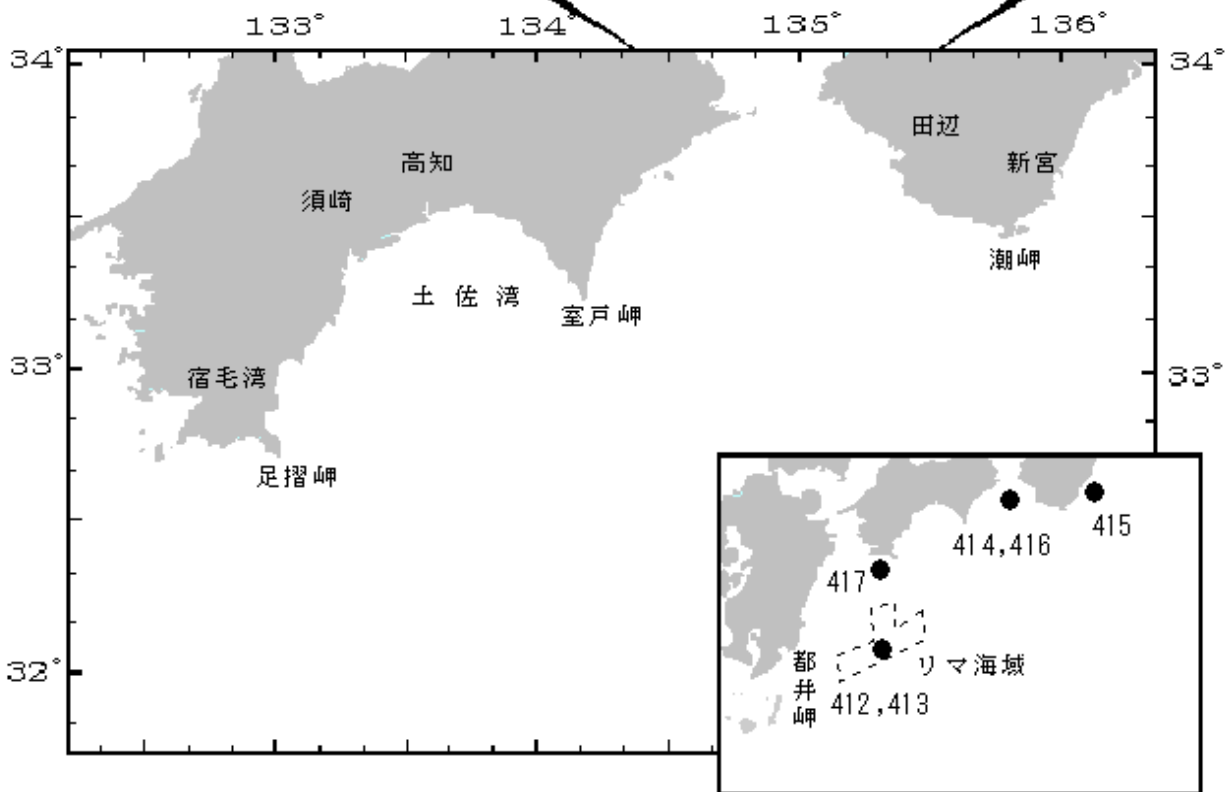
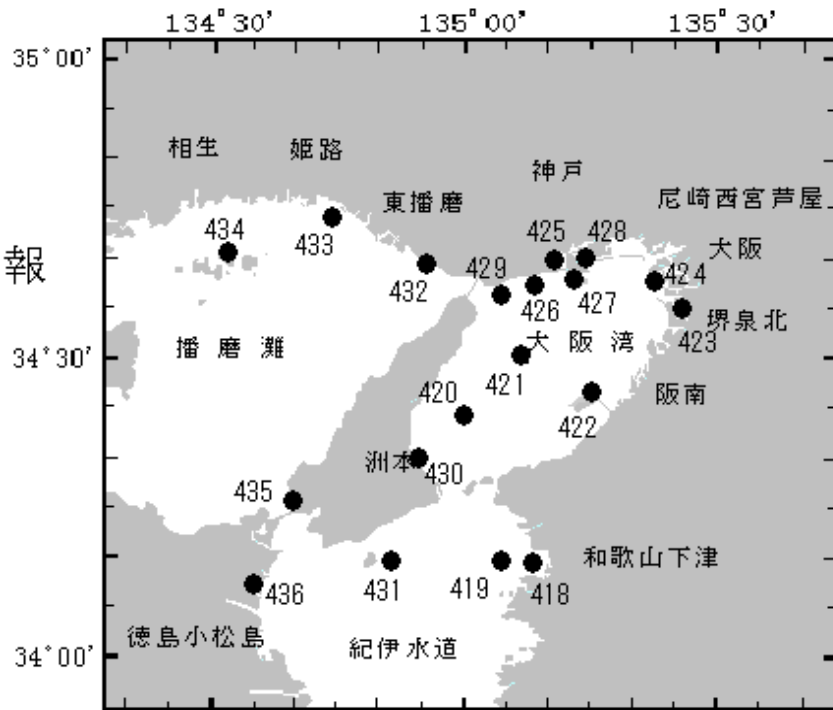
[海図の改補\(小改正\)のお知らせ\(海上保安庁水路通報第20号\(平成22年5月21日発行\)掲載分\)](#)

海 域	改正内容	該当海図	項 数	五管区水路通報の 項数
阪神港、大阪区	水深、岸線等について(補正図)	W123(JP共)	797	-----
阪神港、尼崎西宮芦屋区	水深、岸線等について(補正図)	W1107(JP共)	798	-----
沼島南方	魚礁設置	W150C(JP共)-W106(JP共)	803	22年17号359項
友ヶ島水道	灯台光達距離変更	W150A(分図「友ヶ島水道」共)-W1143-W150C(JP共)-W100A	804	21年44号1005項
家島諸島	魚礁設置	W1113-W150B-W106(JP共)	805	21年41号934項,50号1176項

五管区水路通報

第21号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

22年412項 四国南岸 - 足摺岬南方(リマ海域及び付近) 射撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃及び空対水射撃訓練が実施される。

期間 平成22年6月1日～30日(土曜及び日曜を除く)

区域1 0600～1800

区域2 0700～1900

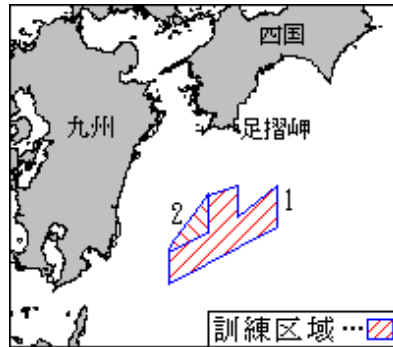
区域1 下記8地点により囲まれる区域

- (1) 32-09-13N 132-59-51E
- (2) 31-48-13N 132-59-51E
- (3) 32-02-13N 133-29-51E
- (4) 31-42-13N 133-29-51E
- (5) 31-04-13N 132-07-51E
- (6) 31-25-13N 132-07-51E
- (7) 31-38-13N 132-37-51E
- (8) 32-01-43N 132-37-51E

区域2 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 32-03-13N 132-37-51E
- (2) 31-38-13N 132-37-51E
- (3) 31-25-13N 132-07-51E
- (4) 31-30-43N 132-09-21E
- (5) 32-00-13N 132-34-51E

海図 出所 W157
防衛省



22年413項 四国南岸 - 足摺岬南方(リマ海域) 射撃訓練

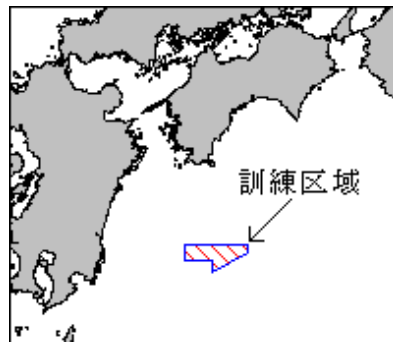
自衛艦による対空射撃及び水上射撃訓練が実施される。

期間 平成22年6月11日(予備日12日) 0600～1800

区域 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 31-48-13N 133-29-51E
- (2) 31-42-13N 133-29-51E
- (3) 31-28-13N 132-59-51E
- (4) 31-36-13N 132-59-51E
- (5) 31-36-13N 132-37-51E
- (6) 31-48-13N 132-37-51E

備考 射撃訓練は、射撃海面上に船舶・航空機が存在しないことを確認しながら実施される
海図 出所 W157
防衛省海上幕僚監部



22年414項 紀伊水道南方 射撃訓練

日ノ御埼南方において、巡視船による射撃訓練が実施される。

期間 平成22年6月14日（予備日15日）1030～1600
区域 33-34.8N 135-03.0Eを中心とする半径5海里の円内海域
備考 巡視船は「NE4」及び「UY」旗を掲揚
海図 W77（JP共）
出所 和歌山海上保安部

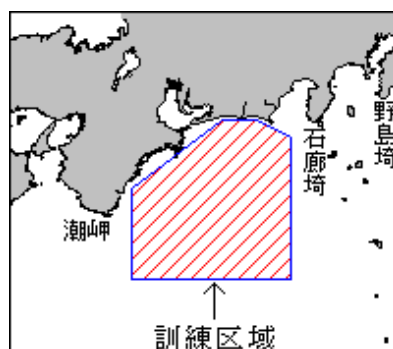


22年415項 本州南岸 - 潮岬東方 救難訓練

自衛隊航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成22年6月1日～30日（土曜、日曜を除く）0800～2100
区域 下記6地点により囲まれる海域
(1) 34-38-12N 137-29-49E
(2) 34-38-12N 137-59-49E
(3) 34-25-12N 138-29-49E
(4) 32-40-13N 138-29-49E
(5) 32-40-13N 136-09-50E
(6) 33-47-12N 136-09-50E

備考 キャンドルライト、スモークライト、マリンマーカー及びシーマーカーが使用される
海図 W61B
出所 航空自衛隊浜松救難隊

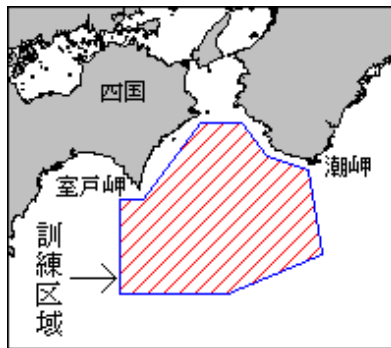


22年416項 紀伊水道南方 救難訓練

自衛隊航空機による救難訓練が実施されている。

期間 平成22年6月30日まで（土曜、日曜を除く）0800～2200
区域 下記9地点により囲まれる海域
(1) 33-46N 134-45E
(2) 33-46N 135-08E
(3) 33-30N 135-22E
(4) 33-24N 135-45E
(5) 32-44N 135-52E
(6) 32-26N 135-00E
(7) 32-26N 134-00E
(8) 33-10N 134-00E
(9) 33-10N 134-13E

備考 マリンマーカー、フロートシグナル、ボールマーカーが使用される
海図 W77（JP共）- W157
出所 海上自衛隊第24航空隊



22年417項 豊後水道 足摺岬東方至る豊後水道南口 救難訓練

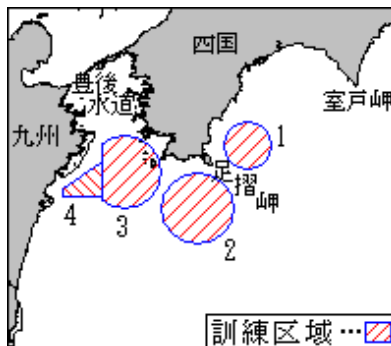
水陸両用救難飛行艇の離着水を伴う救難訓練が実施される。

- 期間 平成22年6月1日～30日 日出～日没
- 区域1 32-51N 133-19Eを中心とする半径10海里の円内
- 区域2 32-25N 132-55Eを中心とする半径15海里の円内
- 区域3 32-40N 132-20Eを中心とする半径15海里の円内のうち、132-10E以西を除く区域
- 区域4 下記4地点により囲まれる区域
- (1) 32-44N 132-10E
 - (2) 32-30N 132-10E
 - (3) 32-30N 131-50E
 - (4) 32-34N 131-50E

備考 訓練は天候等により上記1～3のいずれかの区域内で実施される
 発煙筒、シーマーカーが使用されることがある

海図 W157

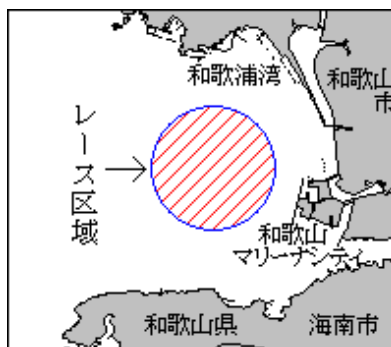
出所 海上自衛隊第31航空群



22年418項 和歌山下津港 - 外港 ヨットレース

和歌浦湾において、クルーザーヨット(約10隻)によるヨットレースが実施される。

- 期間 平成22年6月20日 0900～1500
- 区域 34-09.8N 135-09.6Eを中心とする半径0.7海里の円内海域
- 備考 区域内にコースを示す黄色浮標が3基設置される
 レース中は警戒船が配備される
- 海図 W1145 - W1143
- 出所 和歌山下津港長

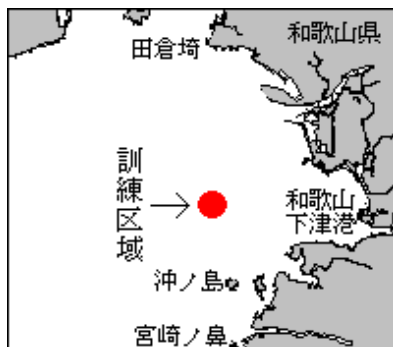


22年419項 和歌山下津港付近 防災訓練

和歌浦湾西方において、巡視船による防災訓練が実施される。

- 期間 平成22年6月4日 1000～1200

区域 34-09.7N 135-04.4Eを中心とする半径1000mの円内海域
備考 巡視船は「UY」旗を掲揚
海図 W1143
出所 海南海上保安署



22年420項 大阪湾 ヨットレース

夢洲西方から洲本港北東方までの間において、クルーザーヨット（約10隻）によるヨットレースが実施される。

期日 平成22年6月5日1830～6日1700

区域 下記2地点を結ぶ線上付近（往復）

(1) 34-39.6N 135-21.6E

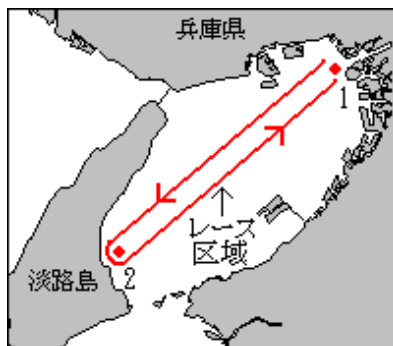
(2) 34-22.0N 134-56.2E

備考 上記2地点にコースを示す橙色浮標が設置される

レース中は警戒船が配備される

海図 W150A(JP共)

出所 神戸海上保安部



22年421項 大阪湾 海底地形調査

大阪湾において、測量船「うずしお」(27t)による海底地形調査が実施される。

期間 平成22年6月17日（予備日18日）1000～1500

区域 34-29.8N 135-06.8Eを中心とする半径1000mの円内海域

備考 測量船は船尾から観測機器を約100m曳航することがある

海図 W131(JP共)

出所 五本部海洋情報部



22年422項 大阪湾 - 泉州港 灯台照明灯消灯

関空泉州港海上アクセス基地西防波堤灯台(灯台表第1巻3512.71)(34-26.7N 135-15.5E)において、灯塔部分を照らしている照明灯が、設備点検に伴い消灯する。

期 間 平成22年6月11日 0030～0430
海 図 W199(北泊地) - W1103(JP共)
出 所 五本部交通部



22年423項 阪神港 - 堺泉北区、第2区 地盤改良工事

五管区水路通報22年15号315項削除

築港八幡町地先において、クレーン付台船等による地盤改良工事が期間を延長して実施されている。

期 間 平成22年11月30日まで 日出～日没

区 域 下記4地点及び陸岸で囲まれる区域

(1) 34-35-26N 135-26-52E (岸線上)

(2) 34-35-22N 135-26-54E

(3) 34-35-18N 135-26-40E

(4) 34-35-22N 135-26-39E (岸線上)

備 考 工事区域内に汚濁防止膜及び明示用の灯付浮標が設置される
作業船のアンカーワイヤーの海面下6mの位置を示す浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1146(JP共)

出 所 阪神港長



22年424項 阪神港 - 大阪区 水路測量

阪神港大阪区において、水路測量が実施される。

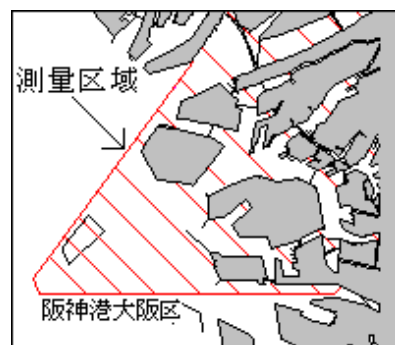
期 間 平成22年6月1日～30日

区 域 阪神港大阪区全域(付図参照)

備 考 測量船は白紅白の燕尾旗を掲揚

海 図 W123(JP共) - W1103(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



22年425項 阪神港 - 神戸区、第1区 重量物荷役作業

川崎造船前面海域において、起重機船による重量物荷役作業が実施される。

期 間 平成22年6月11日（予備日12日～14日）0640～1200

区 域 34-40-25N 135-11-19E 付近

備 考 起重機船のアンカーワイヤーの海面下5mの位置を示す橙色浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A(JP共) - W101B(JP共)

出 所 阪神港長



22年426項 阪神港 - 神戸区、第4区 ヨットレース

須磨沖において、ディンギーヨット(約11隻)によるヨットレースが実施される。

期 日 平成22年6月13日 1000～日没

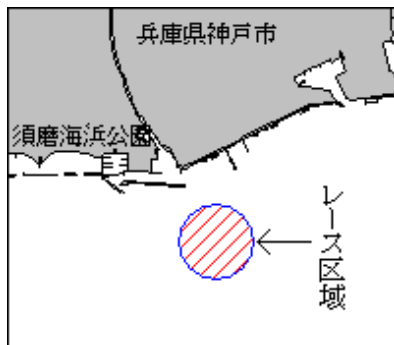
区 域 34-38-10N 135-08-23E付近を中心とする半径300mの円内海域

備 考 上記区域内にコースを示す橙色円筒形浮標を3基設置

レース中は警戒船が配備される

海 図 W101B(JP共)

出 所 阪神港長



22年427項 阪神港 - 神戸区、第5区 魚礁設置作業

神戸空港北方において、潜土工・クレーン付台船による魚礁設置作業が実施されている。

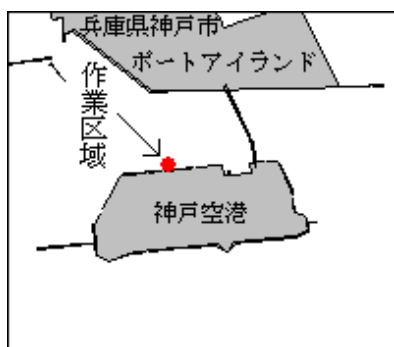
期 間 平成22年5月28日まで（予備日5月29日～6月5日）日出～日没

区 域 34-38-27N 135-13-11E 付近

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A(JP共) - W101B(JP共)

出 所 阪神港長



22年428項 阪神港 - 神戸中央航路及び付近 磁気探査作業

神戸中央航路東側において、探査船・潜水士による磁気探査作業が実施されている。

期間 平成22年6月30日まで（予備日7月1日～3日）

探査船によるもの 日出～日没

潜水士によるもの 0800～日没

区域 下記5地点で囲まれる区域

(1) 34-39-26N 135-15-32E

(2) 34-39-32N 135-15-33E

(3) 34-39-28N 135-15-43E

(4) 34-38-43N 135-16-16E

(5) 34-38-38N 135-16-07E

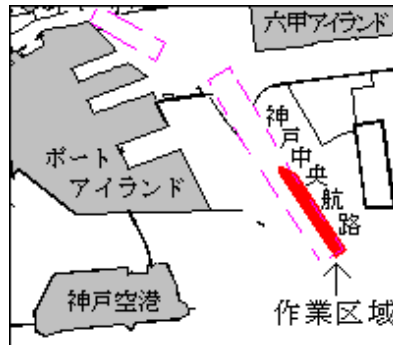
備考 潜水作業区域は俵型浮標及びアドバルーンで表示される

探査船は曳船で曳航される（曳航長：約50m）

作業中は警戒船が配備される

海図 W101A（JP共）

出所 阪神港長



22年429項 阪神港 - 神戸区西方 総合展示訓練

須磨沖において、巡視船艇5隻による海上パレード、展示放水訓練等が実施される。

期間 平成22年5月29日1330～1430

区域 下記3地点で囲まれた海域

(1) 34-37-33N 135-09-21E

(2) 34-36-21N 135-03-27E

(3) 34-37-33N 135-05-54E

備考 訓練参加船艇は「UY」旗を掲揚

海図 W101B（JP共） - W131（JP共）

出所 神戸海上保安部



22年430項 淡路島 - 洲本港 オイルフェンス等設置

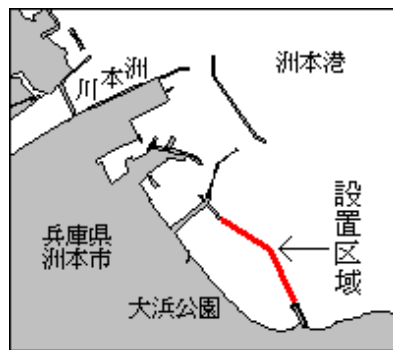
大浜公園前面において、海水浴場の区域を示す黄色浮標付オイルフェンス及びサメ防御ネットが設置される。

期間 平成22年6月22日～9月1日（予備日2日、3日）

区域 34-20-36N 134-54-16E 付近

海図 W1149（洲本港）

出所 神戸海上保安部



22年431項 淡路島 - 沼島東方 流速計設置

沼島東方において、流速計が設置される。

期間 平成22年6月21日～7月15日（予備日を含む）
 位置 34-10.0N 134-52.0E 付近
 備考 流速計明示用の白赤白旗及び黄灯付浮標が設置される
 海図 W150C（JP共）
 出所 五本部海洋情報部



22年432項 明石海峡西方 潜水作業

江井ヶ島港東方において、潜水土による藻場の調査が実施される。

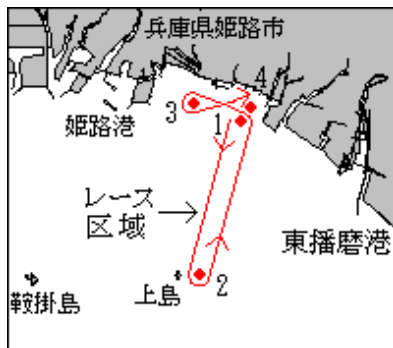
期間 平成22年6月11日（予備日14日～18日）日出～日没
 位置 34-40.0N 134-56.2E 付近
 備考 作業中は警戒船が配備される
 海図 W131（JP共）
 出所 五本部海洋情報部



22年433項 東播磨港西方 ヨットレース

クルーザーヨット(約20隻)によるヨットレースが実施される。

期日 平成22年6月6日（予備日27日）0600～1600
 区域 下記4地点を結ぶ線上付近（付図参照）
 (1) 34-45.2N 134-44.9E
 (2) 34-41.2N 134-43.5E
 (3) 34-45.6N 134-43.3E
 (4) 34-45.3N 134-45.0E
 備考 上記(1)、(2)、(3)にコースを示す黄色浮標が設置される
 上記(4)にコースを示す橙色浮標が設置される
 レース中は警戒船が配備される
 海図 W134A - W1113



2 2 年 4 3 4 項 瀬戸内海 - 家島諸島、家島 護岸改修工事完了

五管区水路通報21年51号1198項削除
家島漁港における護岸改修工事が完了した。
区 域 34-40-26N 134-31-55E 付近
海 図 W 1 1 1 3
出 所 五本部海洋情報部



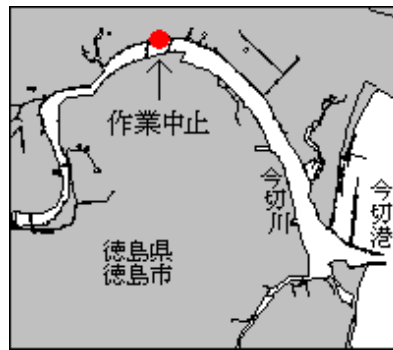
2 2 年 4 3 5 項 鳴門海峡 養浜工事

伊弉漁港において、ガット船、クレーン付台船による養浜工事が実施される。
期 間 平成22年6月1日～25日 日出～日没
区 域 34-15-20N 134-40-34E 付近
備 考 作業区域を示す灯付浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される
海 図 W 1 1 2 (J P 共)
出 所 五本部海洋情報部



2 2 年 4 3 6 項 紀伊水道 - 今切港 掘下げ作業中止

五管区水路通報22年19号394項削除
加賀須野橋西方における掘下げ作業は中止された。
区 域 34-07-51N 134-34-35E 付近
海 図 W 1 2 1 4
出 所 徳島海上保安部



22年437項 北太平洋北西部

ロケット打上げ終了

五管区水路通報22年18号377項削除

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)における、H-Aロケット17号機の
打上げは終了した。

海図 W1221(JP共) - W1009(FW共) - W800 - W2 - W825

出所 宇宙航空研究開発機構

お知らせ 「孤立した浅い水深」に係る電子海図表示装置（ECDIS）での表示問題の措置完了について

「孤立した浅い水深」に係る電子海図表示装置（ECDIS）の表示問題（平成 22 年 3 月 5 日付五管区水路通報第 9 号参照）への対応については、航海安全上対応が必要な措置のすべてを完了しました。この措置により、海上保安庁刊行の航海用電子海図（ENC）データに対して、ECDIS の何れのモードであっても当該水深を表示し、アラーム機能が作動します。

ENC 利用者は、5 月 28 日発行の電子水路通報により確実に最新維持を行って下さい。

【問い合わせ先】海上保安庁海洋情報部航海情報課 電話：03-3541-3820（内線 439）